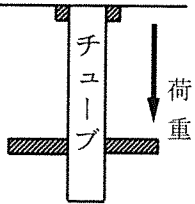


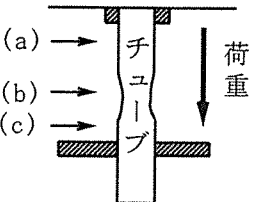
ファイバプロテクタ破壊強度

1. ファイバプロテクタ引っ張り強度試験

◎試験方法

試験片 200 mm を引っ張り荷重試験機にて破壊迄 速度 10mm/分にて荷重をかけその最大荷重を測定する。	
---	--

◎試験目的

引っ張り荷重試験で、右図における (b) 部分当たりの破壊最大荷重を試験目的とする。	
--	--

◎試験結果

TYPE	レンジ kg	破壊荷重 kg	備考
KS-1.5N	500	23.0	
KS-1.8N	500	20.0	
KS-2.2N	500	23.0	
KS-3N	500	39.2	
KS-4N	500	69.1	
KS-5N	500	60.0	
KS-6N	500	73.2	
KS-7N	500	68.2	
KS-8N	500	94.0	
KS-9N	500	80.1	
KS-13N	500	87.3	
KS-15N	500	70.4	
KSP-4N	500	74.5	ケーシング + PVC
SA-4N	500	106.0	
SA-8N	500	130.0	
SX-5N	500	130.0	
SX-8N	500	224.0	
IS-9N	500	220.0	
SASP-8.5N-0.9	500	124.0	
SAP-8N	500	140.0	セミンタ + PVC
SABP-8N	500	230.0	セミンタ + 鉄プレート

表 - 1